



7月号

令和8年6月25日  
横浜市立 星川 小学校  
校長 五十嵐 玲  
TEL.332-2101 FAX.331-5052

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hoshikawa/>



## 「『好き』を育み、『得意』を伸ばす夏休みに」

～知的好奇心を大切に～

校長 五十嵐 玲

令和8年度が始まってから、早くも3か月ほどが経ちました。今年度の星川小学校では、「みんなちがって みんなスター」という言葉を大切にしながら、子どもたち一人ひとりが、自分らしく輝く「星の子」となれるよう、日々の教育活動の充実に努めてまいりました。

子どもたちの様子を見ていますと、自分から積極的に発言したり、友達の考えに耳を傾けながら自分の考えを深めたりする姿が見られるようになってきました。子どもたち一人ひとりが、それぞれのよさを発揮しながら、着実に成長している様子に、「みんなちがって みんなスター」という言葉が、少しずつ形になってきていることを感じています。

今後も、このような姿がさらに広がっていくよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。引き続き、保護者の皆様、そして地域の皆様のご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

さて、ここで少し、これからの教育の方向性について触れさせていただきます。令和7年9月に文部科学省から、これからの方向性として、「自らの人生を舵取りすることができる、民主的で持続可能な社会の創り手の育成」が示されました。そして、その中で、「『好き』を育み、『得意』を伸ばす」という、子どもたちの興味や関心を大切にしたい学びの在り方の重要性が指摘されています。



子どもたちの学びは、「どうしてだろう。」「もっと知りたい。」「といった気持ちから始まります。このような知的好奇心が、物事をじっくり見つめ、調べ、考える力へとつながっていきます。そして、それらのことを繰り返し取り組んでいく中で、「これが好きだ。」「これならできる。」という実感が生まれ、自分の得意なこととして育っていくものと考えられます。



まもなく迎える夏休みは、こうした「好き!」や「知りたい!」という思いを、さらに大きく広げていく大切な機会です。自然の中での体験や読書、日頃から気になっていることをじっくり調べる活動など、ふだんの生活とは少し違う経験が、子どもたちの興味や関心を一層豊かなものにしていくことでしょう。



夏休み明け、一回り成長した子どもたちが、それぞれの「好き」を少し広げ、「得意」を少し伸ばして、元気に学校へ戻ってきてくれることを、心から楽しみにしています。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、子どもたちが安全で充実した夏休みを過ごすことができますよう、引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。